

平成18年度公立大学協会図書館協議会研修会アンケート結果

平成18年9月
大阪府立大学学術情報センター

平成18年7月27日(木)、28日(金)の2日間、大阪府立大学において、大学図書館近畿イニシアティブとの共催で開催した平成18年度公立大学協会図書館協議会研修会参加者のアンケート調査結果について、次のとおり取りまとめました。

1. 回答数について

(2日間のべ参加者81名中68名が回答。回答率 約84%。)

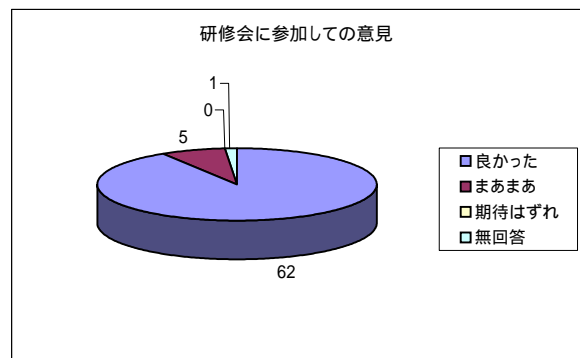
(内訳)	参加者	回答者	回答率
公立	39	28	72%
国立	6	6	100%
私立	36	34	94%
計	81	68	84%

* 国立、私立と比べて、公立の回答率が少し悪かった。

2. 回答内容について

(1) 研修会に参加してのご意見をお聞かせください。

	回答数	比率	内訳		
			公立	国立	私立
良かった	62	91%	25	6	31
まあまあ	5	7%	3	0	2
期待はずれ	0	0%	0	0	0
無回答	1	2%	0	0	1
計	68		28	6	34



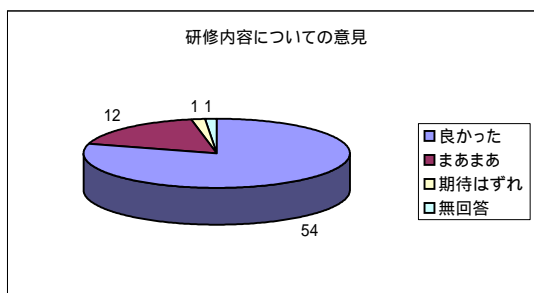
* 参加者の約91%が「良かった」と回答しており、研修への満足度は、高かったと思われる。

参加者からの代表的な意見

良かった	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な大学図書館職員の話、事例が聞けて有意義だった。(4) ・井上さんの研修は実習形式であり、詳しく学べて良かった。(3) ・良い動機付け、良い刺激になった。(3) ・土屋先生の講演が刺激的で、考えさせられたり、パワーアップしようという気持ちになった。(2) ・専門的な話、初めて知ること聞けて有意義だった。(2) ・図書館が現在置かれている立場を知ることができた。 ・小規模校の少ないスタッフでも、できることをやらないと感じた。 ・テーマは良いので、あとは双方向の要素を取り入れて欲しい。参加者が聞いている一方の研修は身に付きにくい。 ・バネルディスカッションPart1はもう一つじっくりこなかったが、土屋先生がPart2でうまくまとめて下さったと思う。 ・丁寧で理解しやすい。 ・講義内容がおもしろく、とても参考になった。 ・研修内容も良かったが、様々な大学図書館の方々の「生」の現場の情報を交換できて有意義でした。 ・パワーをいただきました。
まあまあ	<ul style="list-style-type: none"> ・井上さんの情報検索は、自分でも消化して身に付けていきたいし、非常に参考になった。 ・パワーアップというテーマだったのですが、もう少し具体的なパワーアップのための方法についての説明が良かった。個人の経験や大学の取り組みを聞ければ、自分の業務にも活かせるのではないかと思う。

(2) 研修内容(講義内容、時間配分など全体構成)についてご意見をお聞かせください。

	回答数	比率	内訳		
			公立	国立	私立
良かった	54	79%	23	6	25
まあまあ	12	19%	5	0	7
期待はずれ	1	1%	0	0	1
無回答	1	1%	0	0	1
計	68		28	6	34



*約79%が良かったとしているが、まあまあ、期待はずれという意見もある。意見、感想として目立つのは、事例報告の時間配分、内容に関してであった。

*事例報告という形式そのものに関しては、今後も希望するという意見も多く(の回答参照)、今後事例報告、パネルディスカッションを企画する場合には、時間配分を十分に考慮する必要があるだろう。

参加者からの代表的な意見

良かった	<ul style="list-style-type: none"> ・長すぎず、短すぎず、無理のない時間配分だった。(2) ・各プログラムともに充実していて良かった。(2) ・おもしろかった。いろいろ考えさせられ、勉強になった。 ・盛りだくさんでしたが、私は図書館員初心者ですのでわかりやすくひろく勉強できて良かったです。 ・はじめは一日で終わらせて欲しいと思ったが、ボリューム的には、二日にわたり、集中しやすく良かった。 ・井上さんのお話はわかりやすく、役立てていきたいと思います。 ・二日目の研修は昼食休憩をいれて14時か15時終了でも良かったのでは。図書館見学は60分は確保してほしい。 ・時間配分にやや不満。もう少し時間があれば。 ・短い、限られた時間配分のため、多少物足りないという点もやむを得ないかと思います。 ・事例報告について、発表時間をもう少し短くした方が良かった。 ・情報交換会で、他大学の状況を知ることができ、良かった。
まあまあ	<ul style="list-style-type: none"> ・事例報告が一人20分間の時間しかなく、もう少しゆっくり、じっくり話を聞きたかった。(2) ・事例発表は内容が濃い方が良かったです。今回は物足りない感じがしました。 ・半日を2日間というのは集中できて良かったが、仕事をあけることを考えると1日にまとまっている方が助かる。 ・全体に早口で聞き取りにくかった。時間の都合でしょうが。 ・1日目に質問の時間があれば良かったと思います。
期待はずれ	<ul style="list-style-type: none"> ・(事例報告の)20分×3は、ちょっと講師も辛いのではないかと。

(3) 特に印象に残ったプログラムをお聞かせください。

(回答数は80。一人が複数記入している場合もある。)

	回答数	内訳		
		公立	国立	私立
土屋先生講演	18	10	2	6
事例報告 北川氏	8	3	0	5
事例報告 長谷川氏	9	2	0	7
事例報告 安本氏	3	1	0	2
パネルディスカッション part 2	3	3	0	0
井上氏講演と実習	39	18	5	16
計	80	37	7	36

*半数の人が井上氏の講演と実習をあげているのが、特徴的である。講演内容の興味深さに加え、実習形式であったことが強い印象を残したようである。また、土屋先生の講演に刺激を受ける参加者も多かった。事例報告に関しては、参加者によって興味が分散したように感じられる。

参加者からの代表的な意見

全体	・2日間とも良かった。
土屋先生	・今、司書はもっと緊迫感を持っていかねばならないと感じた。 ・非常に刺激的でした。 ・アカデミックで広い視野があり、聴けて良かった。
事例報告全般	・国・公・私、広範な業務について生の発表がされており、がんばっている図書館員の姿勢が力強く思えた。 ・パネルディスカッション形式が良かった。
北川氏	・医学図書館の状況について興味深かった。 ・当館も理学療法学科を持つ大学図書館として、もっと積極的に取り組んでいくべきではと考えさせられました。
長谷川氏	・あのようなかたちではやっていないので、興味深く思いました。 ・担当者に伝え、今後活かせたらと思う。 ・本学でも実践したいです。 ・当館でもやってみようかと思案中でしたので、参考になりました。 ・何のための選書かを考えた時に、有意義かつ必要な視点であると感じました。
安本氏	・お話が伺えて、良かったと思います。
井上氏	・実習があって、良かった。(3) ・実践的な内容で良かった。(2) ・まさに目からウロコだった。知らないことがいろいろありすぎた。(ショックだった。) ・実習をもう少ししたかった。

今後の研修会について どのような企画の研修会に参加したいと思いますか？

(回答数33。一人が複数記入している場合もある。)

	回答数	内訳		
		公立	国立	私立
実習が入った研修	9	1	1	7
事例発表	4	1	1	2
レファレンス	4	0	1	3
実践的な研修	3	2	0	1
電子ジャーナル	2	1	0	1
著作権	2	0	0	2
機関リポジトリ	2	1	0	1
バリエーションのある研修	1	0	1	0
アウトソーシング	1	0	0	1
収書	1	0	0	1
専任図書館職員のコア業務	1	0	0	1
相互利用	1	0	0	1
書誌学	1	0	0	1
システムスキルアップ	1	0	0	1
計	33	6	4	23

* 研修の形式としては、実習形式の希望が多い。

* 内容は多岐にわたるが、日頃の業務に関連したものが希望されている。

その他ご意見などありましたら、ご記入ください。

(回答数20。うち、謝辞が6。以下は、その他の意見。)

その他の意見	<ul style="list-style-type: none"> ・国・公・私垣根のない企画は、とても良いと思う。 ・講演 + 事例報告 + 実務演習のセットが良かった。 ・電子ジャーナル、コンソーシアム、選書に関するテーマをとりあげてください。 ・関西地区大学での独自の取り組みとリンクさせて欲しかった。 ・2日目のプログラムは、途中で一度休みをいれた方が良い。 ・一日で終わらせても良いのでは？ ・質問用紙、アンケート等の記入時間が欲しかった。 ・事例報告の資料に、肝心なことが書かれてなかったのが、メモをとるのが大変だった。 ・大阪府大のキャンパスは緑が多くて、木が大きくて素敵です。 ・遠かったです。 ・初日の会場に、もう少しゆとりが欲しかったです。 ・27日では、どこの大学も抱えている悩みは同じだと感じました。 ・委託スタッフのため、対教員、対大学への働きかけは難しいですが、自分自身が力をつける努力をするとともに、スタッフ間での向上心が必要だと思いました。
--------	--